

1-VII その他の調査

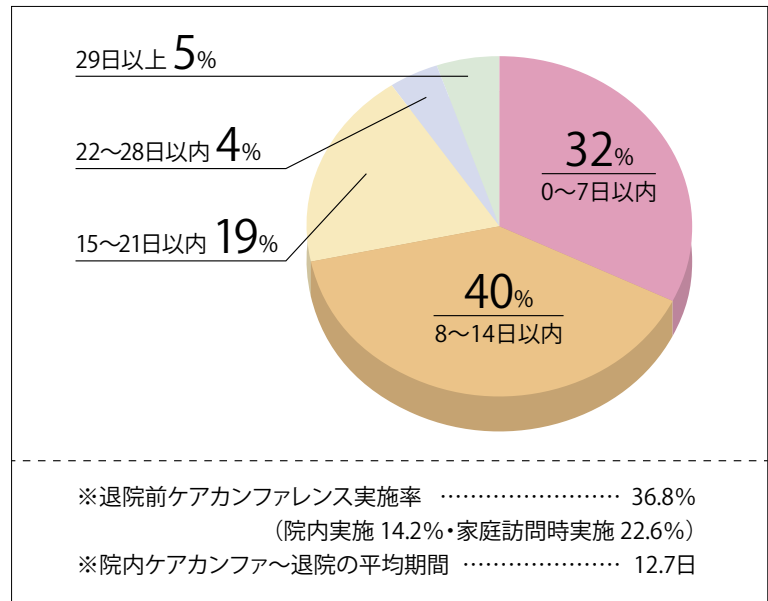
①退院前ケアカンファレンス実施件数 (n=96/676)

退院後に必要な医療・介護・リハビリのサービスを受けていただくためには、退院前にしっかりと準備をしておくことが重要です。

当院では、患者さまやご家族および地域の医療・介護スタッフと十分に情報を共有し、退院後のサービスプランを検討する「退院前ケアカンファレンス」を必要に応じて開催しています。

2023年度は年間96件の退院前ケアカンファレンスを実施しました。

退院前ケアカンファレンスの実施日は退院日の平均12.7日前でした。

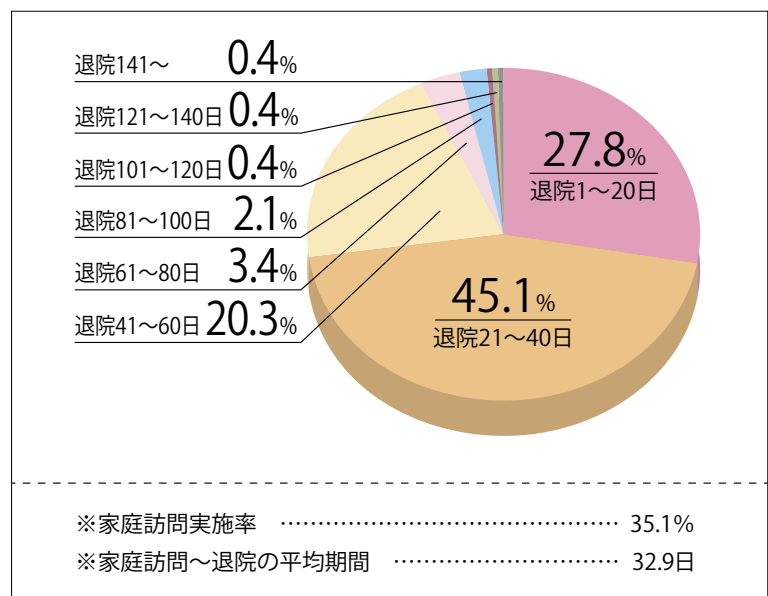


②家庭訪問の実施件数 (n=237/676)

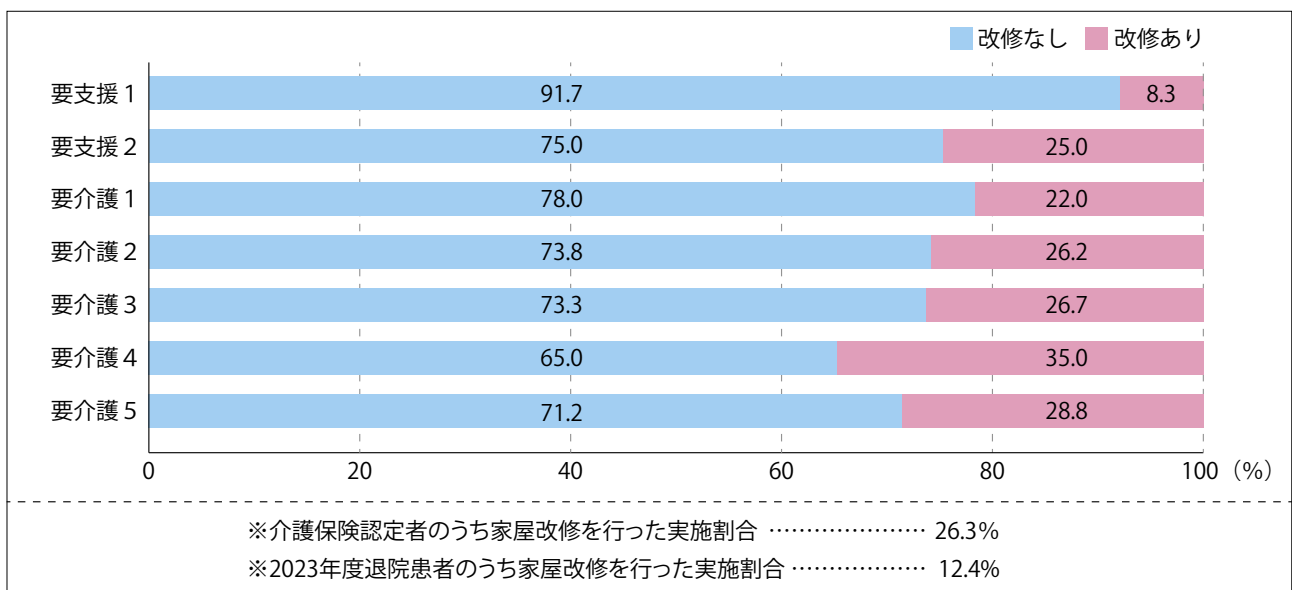
当院では必要に応じて、退院前にスタッフが患者さまのご自宅を訪問し、必要な家屋改修や福祉用具の導入を検討する「家庭訪問」を行っています。

2023年度は年間237件の家庭訪問を実施しました。

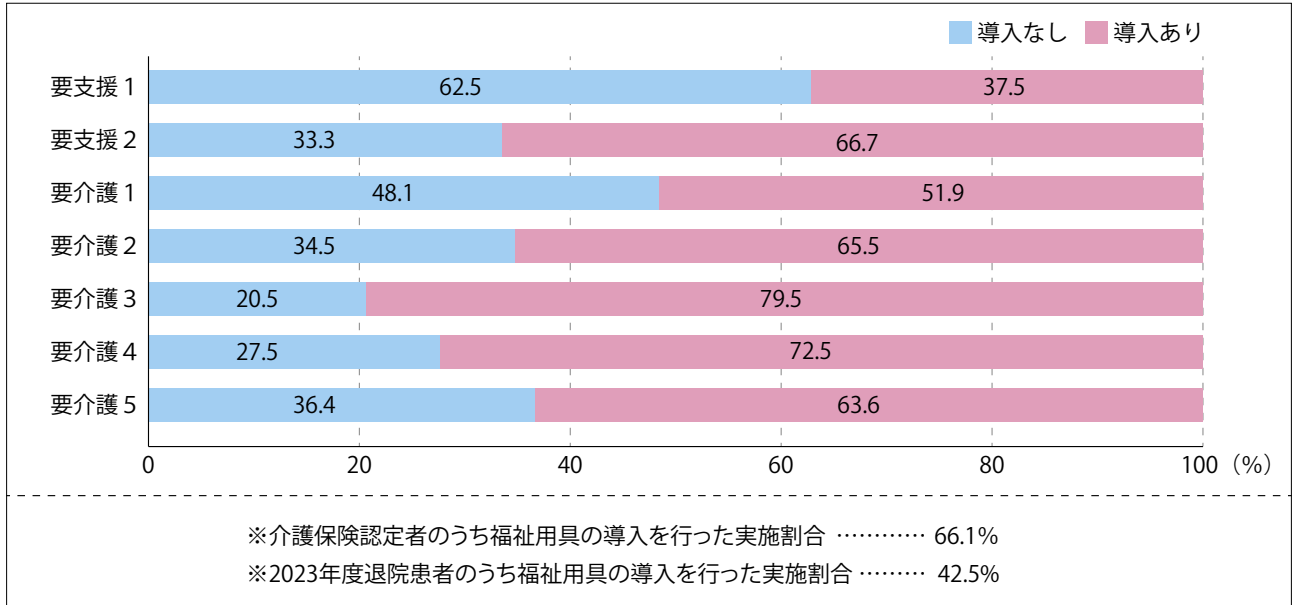
家庭訪問の実施日は退院日の平均：32.9日前でした。



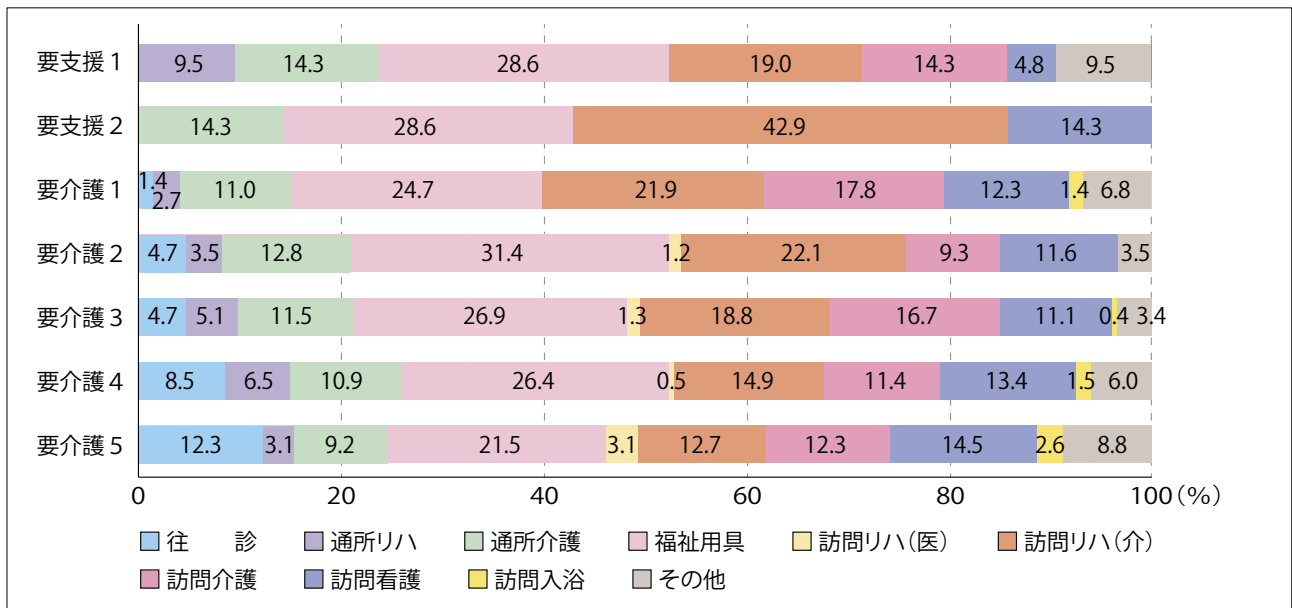
③介護保険認定者のうち家屋改修の有無 (n=84/319)



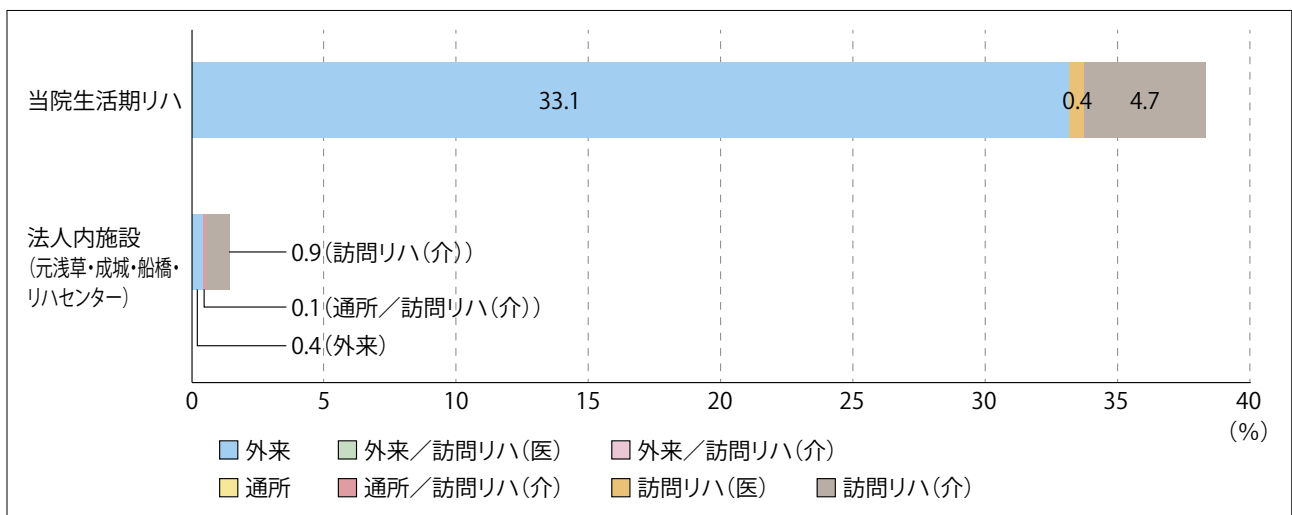
④福祉用具導入の有無（介護度別の割合と全体の割合）（n=287/434）



⑤利用サービスの割合（介護度別の割合）（n=312）

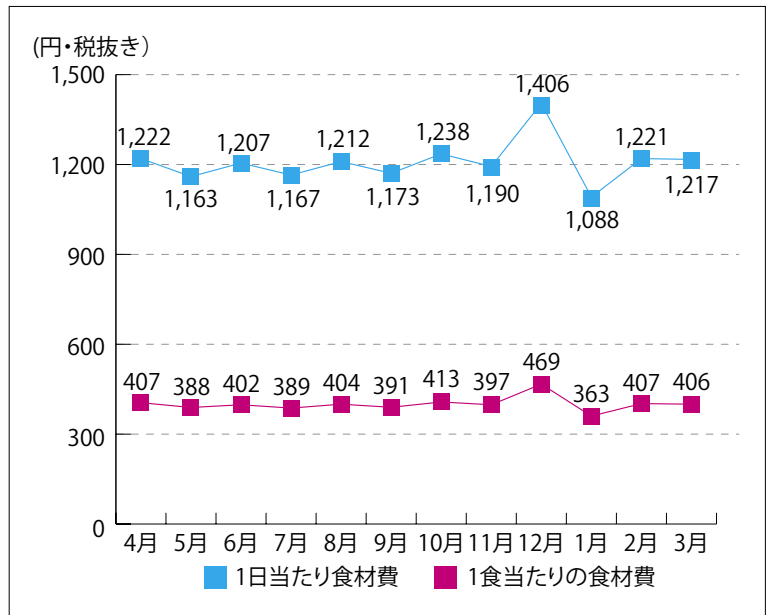


⑥退院患者の生活期リハ（法人内）への移行件数・療法の割合（外来・通所・訪問）（n=676）



⑦患者食の食材費

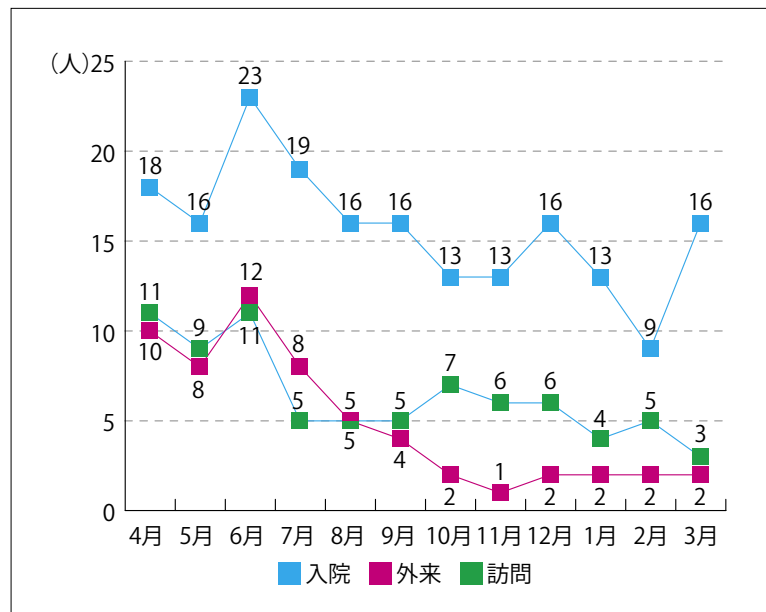
都内病院の標準的食材費の1.2倍をかけています。料理は、和食・洋食の専門調理師が調理を行い、季節の行事食などの提供も行っていきます。



⑧栄養指導件数 (入院・外来・訪問)
(n=323)

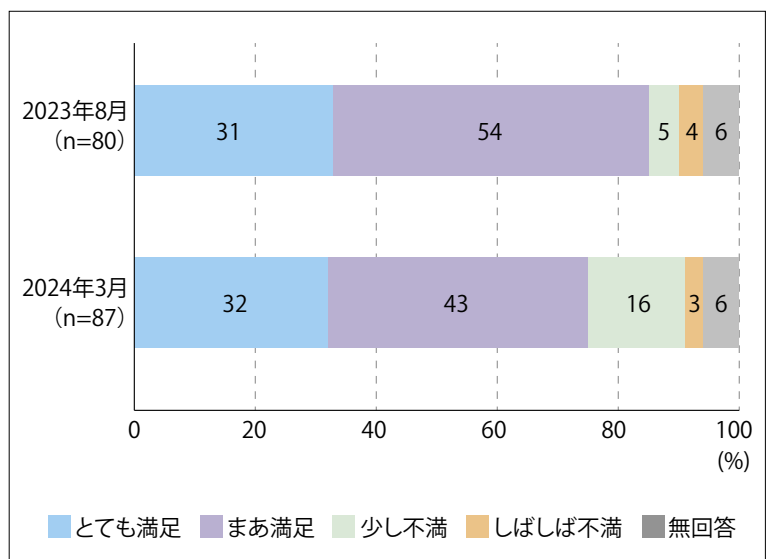
当院では、必要な患者さんに対して、入院・外来・訪問で栄養指導を実施しています。

脳卒中再発予防や生活習慣病の食事管理、食べる機能が低下した方への食形態指導、低栄養改善、体重管理など様々な栄養課題に対し、管理栄養士が個別に栄養指導を実施しています。



⑨嗜好調査 (満足度) 結果

年に2回、経口摂取の患者さま全員に記述式でアンケートをお願いし、食事の満足度・味付け・固さ・温度・サービス等を調査する事によって、食事改善に役立てています。



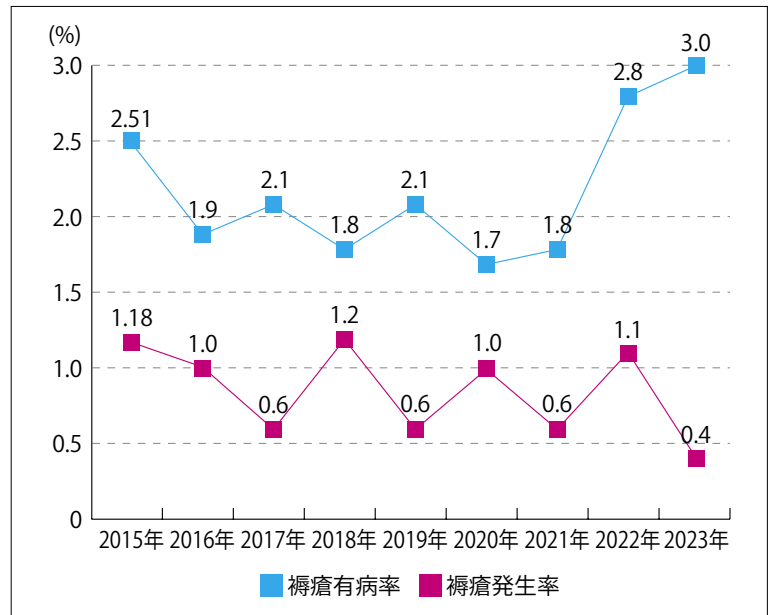
⑩褥瘡の発生率

褥瘡有病率算出方法：

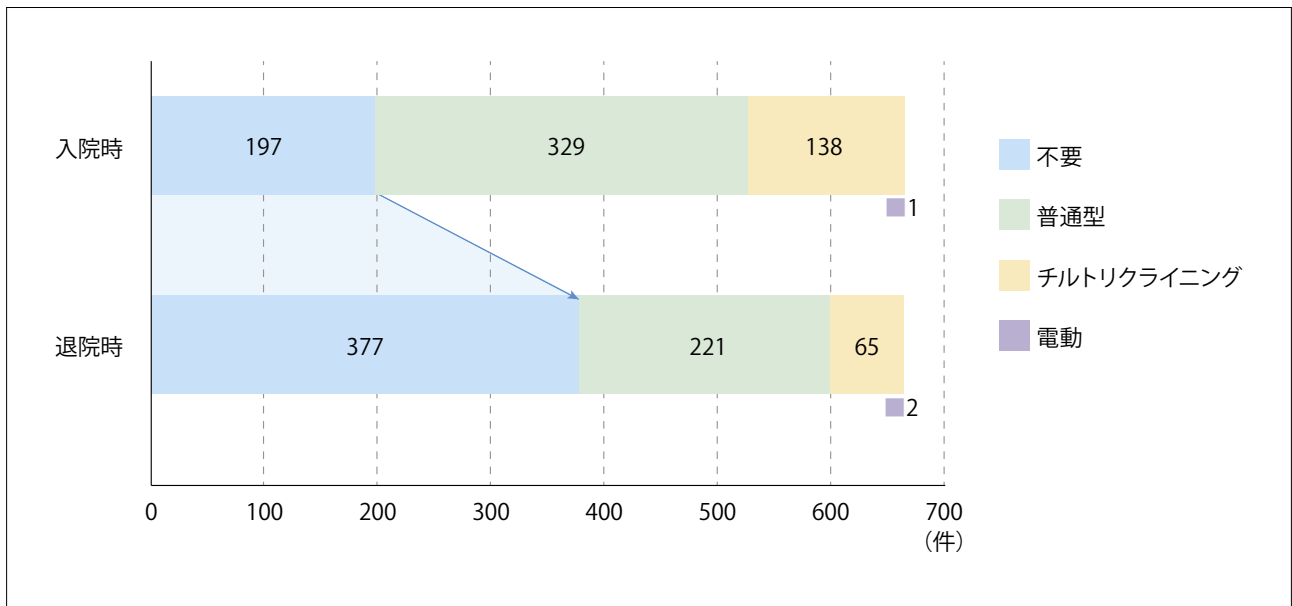
$$\text{褥瘡保有患者数} / \text{入院患者数} \times 100(\%)$$

褥瘡発生率算出方法：

$$\text{褥瘡保有患者数} - \text{持ち込み患者数} / \text{入院患者数} \times 100(\%)$$

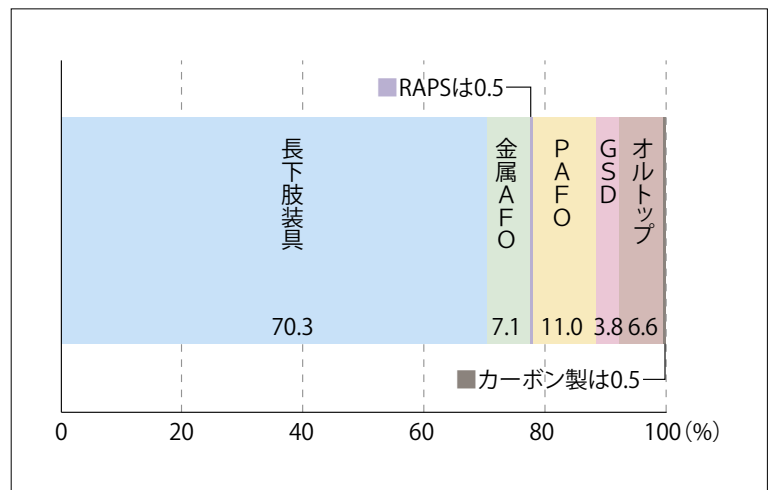


⑪車椅子使用数 (入院時・退院時) (n=665)



⑫下肢装具：種類別割合 (n=182)

当院入院後、初めて処方した下肢装具の種類



⑬ 下肢装具：

入院～処方までの期間 (n=182)

当院では、必要な患者さんに対して積極的な装具療法を実施しています。

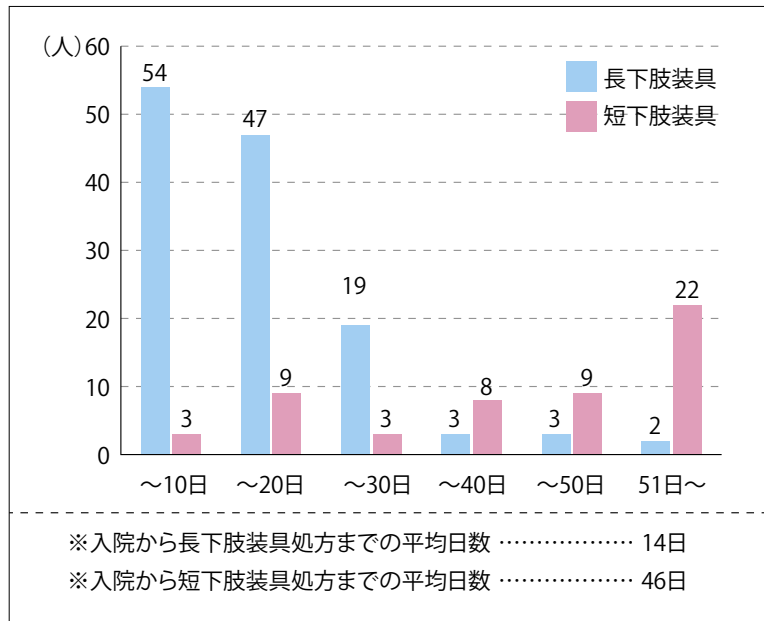
下肢装具とは、脳卒中などの病気によって動きにくくなった、または筋力がおちた足の機能を補うための装具です。

長下肢装具：

主に太ももから下の膝関節と足関節の動きをコントロールします

短下肢装具：

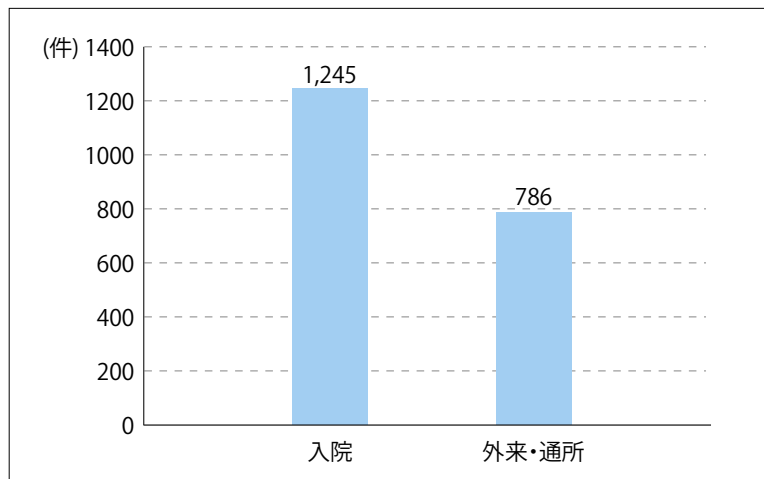
主に膝から下の足関節の動きをコントロールします



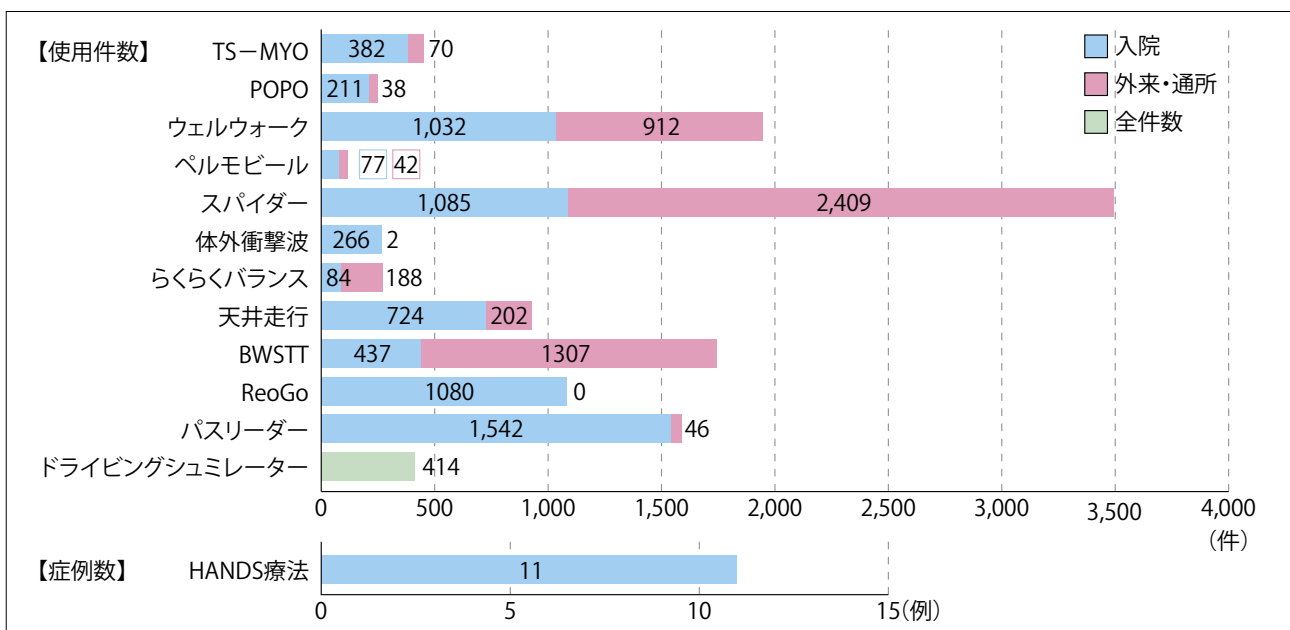
⑭ 装具対応件数 (入院・外来通所)

「装具対応件数」は当院内で装具処方・仮合わせ・完成確認・修理対応を実施した件数としています。

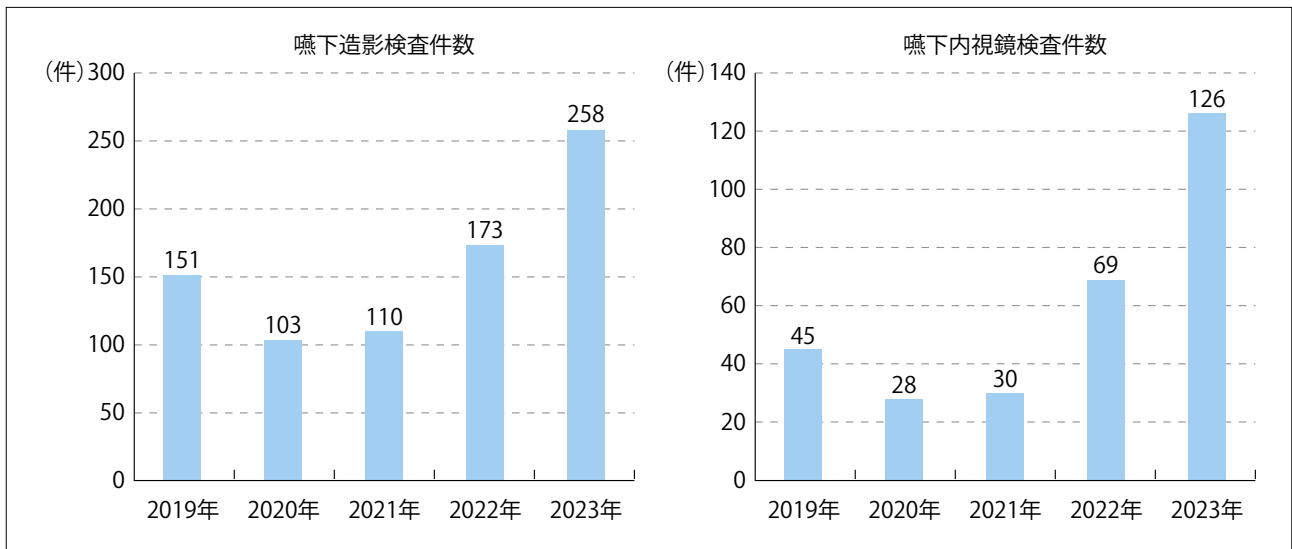
当院は、入院中だけではなく、退院後も外来で装具の再作製やメンテナンスを実施しています。



⑮ リハビリ機器使用件数 (入院・外来通所)

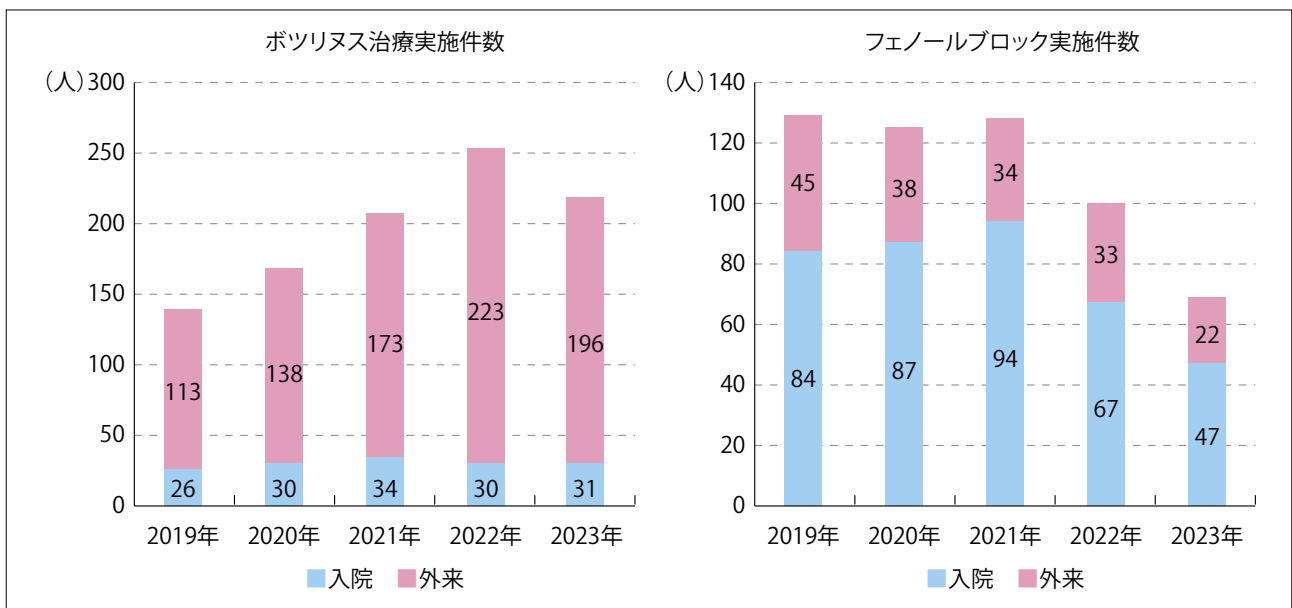


⑯嚥下造影検査・嚥下内視鏡検査件数



⑰ボツリナス・フェノールブロックの実施件数(入院・外来)

当院では入院中から痙縮治療を積極的に実施しております。

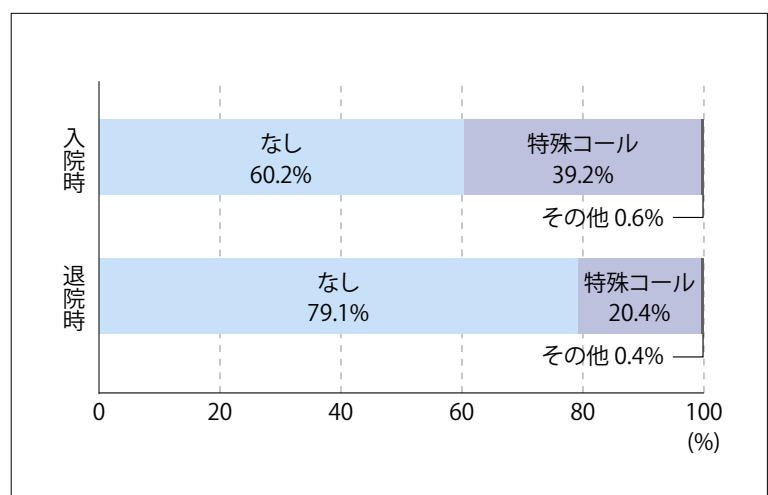


⑱リスク対策の割合(入院時・退院時)

(n=676)

当院では転倒予防対策として、①基準以上の配置、②転倒リスクの評価、③転倒予防対策の作成、④環境整備、⑤特殊コール、⑥情報共有の徹底、⑦介助指導を行っています。

入院時には 39.2%の方が特殊コールを必要としましたが、退院時には 20.4%に減少しています。



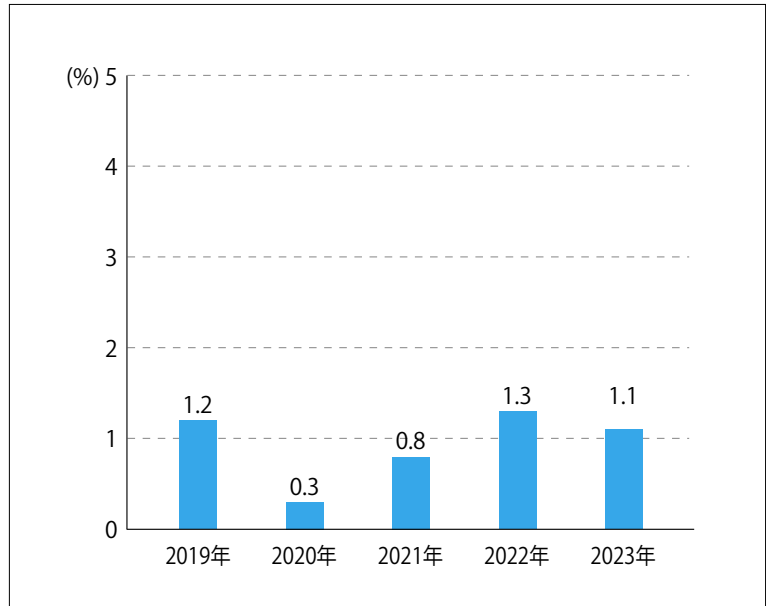
⑱ 身体抑制率

(抑制帯・四点柵・足元短柵・ミトン使用)

当院は身体抑制を行わないことを原則として看護・ケアを実践しています。

身体抑制率算出方法:

$$\frac{\text{身体抑制を実施した延べ数}}{\text{入院患者延べ数}} \times 100(\%)$$



⑳ 患者満足度 (n=207)

とても信頼している、おおむね信頼している合わせ 97.6%の評価を頂きました。

患者さまから

『スタッフ全員が前向きで明るく勇気づけられました。食事の質も大変良かったです』

『万が一またリハビリを必要とする時があったら、また初台に入院したいと思う程、本当に素晴らしい病院でした』

などご意見を頂きました。

